



上の写真は関川会長。下は杉みき子さん

は、そこに捕虜收容所

は、そこに捕虜收容所... 最後は発言したのは87歳のSさんです。Sさんは「爆弾が落ち、

見に行つた。ものすごい穴だった。切ない思いをした。いまは平和でいいです」と発言、参加者の心を揺さぶりました。

対抗していく気持ちは持ち続けた。きょうのような集いでたくさんの方の力をいただくことをありがたく思うし、それを力に生きていきたい」とのべました。

での関川会長の話です。関川さんは、「爆弾が投下された時、私は2歳と4か月で、防空壕に入った記憶は鮮明にある。当時、この辺には防空壕がたくさんあった。いままで、信越化学とかステンレス

がなかったからだと説明しているのを見た。信越化学やステンレスにはたくさん捕虜がいた。捕虜の人たちを守るためにわざと避けて落としたという見方がある。じつは、長野オリンピックのときに上越市の聖火ランナーを務めた人にアメリカの元捕虜のザンペリーニさんがいるが、その人の伝記が書かれた『不屈の男』（角川書店）という本があって、その中に爆弾が投下されたときのことが書いてある。アメリカ側から見たものだ。この事件を理解する一助になればいいと思っている」と発言していましたね。

平和への思い、いまこそ語りつづ！ 「直江津空襲と平和を考える会」が今年も平和集会

安部首相が憲法9条を変えようと期限付きで約束するなど、とんでもない事態が進行しているなか、今年も5月5日、「直江津空襲と平和を考える会」（関川幹雄会長）の平和集会が行われました。

集会には25人ほどの人たちがつどい、児童文学者の杉みき子さんや地元のSさんなどが戦争体験を語りました。私もこの空襲のことを憶えている人の思い出を紹介し、平和を脅かしかねない政治情勢となつているなかで、「戦争のいたみ思い起こし、平和を考え

児童文学者の杉みき子さんは、杖をつきながらもしつかりと立ち、「夕べ、子ども時代の夢を見た。男女共学でない頃の教室で、男の子にどういふふうか声をかけたらいいかなどを相談していた。（中略）大勢集まっちゃいけない、そんなことが広がっていかなく（と感じている）。そんなことが気になるまでにいまの世の中、あぶなくなつていきそうだなと思つている。それにしつかり



【サギゴケ】ハエドクソウ科の多年草。漢字で「鷲苔」と書きます。紫色のものはよく見かけますが、白い色は初めてでした。花言葉は「思いをつのらせないで」です。吉川区小苗代地内の農道にて9日、撮影。

長期欠席議員の報酬等に関する条例制定へ

市議会各派代表者会議が9日に開催されました。

前回の会議で長期欠席議員の報酬、手当について条例づくりをしていくことを確認し、各派代表者会議の場で具体的な検討作業を行うことにしていました。

この日はその1回目。協議の中では、現在の報酬等に関する条例の

中に組み入れるか、それとも単独条例を制定するのか、減額の対象を報酬だけにするかどうかなどを話し合いました。

協議の結果、市民にわかりやすくするために単独の条例とすることを決めましたが、減額の対象、期間などについては各派に持ち帰り検討することになりました。

はしづめ法一の活動レポート

No.1806 2017.5.14
発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
Tel 025-548-3628
通じないときは 090-5392-1961
E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
URL http://www.hose1.jp/

ブログ「ホーセの見である記」はこちら

橋爪法一 検索

春よ来い

第四五四回

抱っこ拒否

何ということでしょう。ずっとずっと待っていたのに抱かせてくれないのです。「ありやまあ」「こりや、だめんがどー」、私も母もみんな、がっかりしてしまいました。先日、数か月ぶりにわが家に戻ってきた孫のR君のことです。

連休中の五月二日のことでした。金沢市に住む次男夫婦が孫を連れて帰省するというので、わが家のメンバーは久しぶりに気持ちが高ぶっていました。正月にも来るだろうと思っていました。孫が体調を壊し、これなくなつたという経過もあって、みんな、ずっと会いたがっていたのです。

母は赤飯をふかし、ウドの味噌漬けを準備していました。私の連れ合いはいなり寿司、鯛飯、ひたし豆などを用意して待ちました。部屋に入れば、手ごとくものも次々と引っぱり出したり、破つたりするかもしれない。大事なものは片付けておかないや。孫と会う場所は、こんなことを考え、私の地元事務所になりました。

その日、金沢を出たら直接、吉川にやってくるというので、早ければ一〇時過ぎにもやってくるかもしれないと思いましたが、なかなか到着しませんでした。母は、自宅のコタツのそばで待ち続け、何度も「こねえなあ」と言っていました。

次男夫婦がR君とともにやってきたのは正午近くになってからでした。私と母が事務所の戸を開けると、次男夫婦はすでに到着していました。母は玄関のところでR君を見つけると、「あらー、きたかやー」と声をかけました。

会えばまず抱っこしたい。それは母だけではなく、家族みんなの共通した思いでした。一番最初は母に、そう思つてR君に、「はい、おばあちゃんとか行きなさい」と促すのですが、まったくその気になつてくれ

ませんでした。ならばということ、次男の連れ合いが抱っこして母のそばへ行きましたが、母のそばに行く顔と顔をそむけ、泣きそうな顔になってしまいました。母は抱っこを断念せざるを得ませんでした。

R君が抱っこをいやがるのは母に対してだけではありませんでした。私や連れ合いに対しても同じだったのです。

正直言つて、こうなることは誰ひとり想像していませんでした。抱っこさせてもらえないどころか、次々と抱っこを代わつてもらい、順番待ちになるものと思ひ込んでいたのです。

ただ、抱っこはだめでしたが、それぞれが期待したいくつかは実現しました。

母はR君のために赤飯を少し柔らかめに蒸かして持参していましたが、これは口に運んで食べてくれました。

私の連れ合いも用意した鯛飯やひたし豆をR君が食べている姿を見て、ずっとニコニコしていました。特に、ひたし豆についてはスプーンですくって食べるのが面白かったのか、味が気に入ったのか、ストツプをかけなければいつまでも食べ続けるといった感じでした。

私はと言うと、数年前に金沢で購入した「しゃべるおもちゃ」を思い出し、テーブルの上に出しました。「こんにちは」と言えば、「こんにちは」と話しかけた通りにおしゃべりするこのおもちゃにもR君は強い関心を示してくれました。不思議だったのですよね。

R君が事務所に行ったのはわずか二時間ほどでした。その間にハサミに興味を示したり、立とうとしたり……。以前よりも手足の動きがしっかりしてきました。数か月の間にずいぶん成長したものだと思ひます。次回は抱っこさせてくれるかな。

4年ぶりに秋葉山提灯行列に参加

4月29日夜7時から大島区上岡で行われた秋葉山提灯行列に参加してきました。

秋葉山に登ったのは今回が2度目、4年ぶりです。前回の時のことは「春よ来い」の第251回、「ちょうちん行

列」に書かせてもらいました。

今回は前回に比べると参加者は減っていましたが、大平のTさん親子など子ども連れが何組もあり、若い人たちの参加が目立ちました。

秋葉山の神社には約40分かかりました。その途中では、野球をしている小学生や4歳の子どもが行列参加をうれしそうに語り、地元の人が「提灯行列をしないと火事にあうという言い伝えを聞いている」などと語っているのが印象に残りました。

秋葉山の標高は294メートル、途中に見える大平や直江津の夜景が今回もすばらしかったですね。参加者からは、「あの青色はショウエイさんかいね」とか「あれは直江津かや」などといった声も聞こえてきました。

一部ぬかるむところもありましたが、私も無事登ることができました。登るときも下るときも消防団など地元の人と話をしながら歩きました。また、歩



終わったところで、町内会の役員さんなどから反省会にも誘われ、とても楽しいひと時を過ごすことができました。ありがとうございました。

上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	4月26日(水)	5月10日(水)
上越南消防署	0.043	0.050
上越北消防署	0.053	0.053
新井消防署	0.047	0.047
頸北消防署	0.057	0.043
頸南消防署	0.057	0.053
東頸消防署	0.047	0.050
高士分遣所	0.050	0.050
名立分遣所	0.057	0.050

23日(火)に市政報告会

日本共産党議員団では5月23日(火)午後6時半から市民プラザにおいて市政報告会を開催します。

6月議会で契約案件の上程が予想される国宝の刀剣、「山鳥毛」についての取組と私たちの見解、深刻化する医療機関における医師不足、ガス水道局所管本支管工事における談合問題の現状と今後の取組などをお話します。市民のみなさんの声をぜひお聞かせいただきたいと思います。

春よ来い

第四五四回

抱っこ拒否

何ということでしょう。ずっとずっと待っていたのに抱かせてくれないのです。「ありやまあ」「こりや、だめんがどー」、私も母もみんな、がっかりしてしまいました。先日、数か月ぶりにわが家に来てきた孫のR君のことです。

連休中の五月二日のことでした。金沢市に住む次男夫婦が孫を連れて帰省するというので、わが家のメンバーは久しぶりに気持ちが高ぶっていました。正月にも来るだろうと思っていました。孫が体調を壊し、これなくなつたという経過もあって、みんな、ずっと会いたがっていたのです。

母は赤飯をふかし、ウドの味噌漬けを準備していました。私の連れ合いはいなり寿司、鯛飯、ひたし豆などを用意して待ちました。部屋に入れば、手ごとどくものも次々と引っぱり出したり、破つたりするかもしれない。大事なものは片付けておかないや。孫と会う場所は、こんなことを考え、私の地元事務所になりました。

その日、金沢を出たら直接、吉川にやってくるというので、早ければ一〇時過ぎにもやってくるかもしれないと思いましたが、なかなか到着しませんでした。母は、自宅のコタツのそばで待ち続け、何度も「こねえなあ」と言っていました。

次男夫婦がR君とともにやってきたのは正午近くになってからでした。私と母が事務所の戸を開けると、次男夫婦はすでに到着していました。母は玄関のところでR君を見つけると、「あらー、きたかやー」と声をかけました。

会えばまず抱っこしたい。それは母だけではなく、家族みんなの共通した思いでした。一番最初は母に、そう思つてR君に、「はい、おばあちゃんとか行きなさい」と促すのですが、まったくその気になつてくれ

ませんでした。ならばということ、次男の連れ合いが抱っこして母のそばへ行きましたが、母のそばに行く顔と顔をそむけ、泣きそうな顔になってしまいました。母は抱っこを断念せざるを得ませんでした。

R君が抱っこをいやがるのは母に対してだけではありませんでした。私や連れ合いに対しても同じだったのです。

正直言つて、こうなることは誰ひとり想像していませんでした。抱っこさせてもらえないどころか、次々と抱っこを代わつてもらい、順番待ちになるものと思ひ込んでいたのです。

ただ、抱っこはだめでしたが、それぞれが期待したいくつかは実現しました。

母はR君のために赤飯を少し柔らかめに蒸かして持参していましたが、これは口に運んで食べてくれました。

私の連れ合いも用意した鯛飯やひたし豆をR君が食べている姿を見て、ずっとニコニコしていました。特に、ひたし豆についてはスプーンですくって食べるのが面白かったのか、味が気に入ったのか、ストツプをかけなければいつまでも食べ続けるといった感じでした。

私はと言うと、数年前に金沢で購入した「しゃべるおもちゃ」を思い出し、テーブルの上に出しました。「こんにちは」と言えば、「こんにちは」と話しかけた通りにおしゃべりするこのおもちゃにもR君は強い関心を示してくれました。不思議だったのです。

R君が事務所に行ったのはわずかに二時間ほどでした。その間にハサミに興味を示したり、立とうとしたり……。以前よりも手足の動きがしっかりしてきました。数か月の間にずいぶん成長したものだと思ひます。次回は抱っこさせてくれるかな。

吉川区関連予算、48事業で6億936万円

上越市の新年度予算のうち、吉川区関連の予算概要についてお知らせします。

吉川区関連予算総額は48事業で6億936万円になります。昨年と比較して4億円ほど少なくなっていますが、こ

れは、「よしかわ保育園」工事が終わったことによります。

以下、金額の大きいものを中心に紹介します。

◎吉川区道路整備事業 1億859万円

(米山線、東田中下中条線、下町小苗代線の道路改良工事)

◎吉川区排水処理施設管理費 1億689万円 (農業集落排水処理施設の維持管理経費等)

◎土地改良事業 (吉川区) 1億230万円 農地環境整備事業負担金 (坪野、道之下)、ため池等整備事業負担金 (赤沢、柿谷、松本)、排水路整備事業補助金 (赤川)

◎除雪費 (吉川区) 9258万円

◎吉川区道路維持費 3585万円

◎中山間地域等活性化対策事業 3747万円 (中山間地域等直接支払交付金)

◎吉川コミュニティプラザ管理運営費 1693万円

◎吉川区地域振興事業 241万円

(越後よしかわ酒まつり及び越後よしかわやっただれ祭り補助金、荒川区及び東京吉川会との交流経費)

◎吉川区観光施設等管理事業

2064万円 (スカイトピア遊ランド、緑地等利用施設、ゆつたりの郷の管理委託料及び修繕料等)

◎吉川区新保育園整備事業 206万円

(よしかわ保育園竣工・開園式関連、旭および吉川中央保育園解体工事)

◎スクールバス等運行事業 593万円

上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	4月26日(水)	5月10日(水)
上越南消防署	0.043	0.050
上越北消防署	0.053	0.053
新井消防署	0.047	0.047
頸北消防署	0.057	0.043
頸南消防署	0.057	0.053
東頸消防署	0.047	0.050
高士分遣所	0.050	0.050
名立分遣所	0.057	0.050

23日(火)に市政報告会

日本共産党議員団では5月23日(火)午後6時半から市民プラザにおいて市政報告会を開催します。

6月議会で契約案件の上程が予想される国宝の刀剣、「山鳥毛」についての取組と私たちの見解、深刻化する医療機関における医師不足、ガス水道局所管本支管工事における談合問題の現状と今後の取組などをお話します。市民のみなさんの声をぜひお聞かせいただきたいと思ひます。